

---

---

# 米国経済展望

2018年7月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

◆概況 .....	p. 1 ~ 2
◆トピックス①：輸出好調も保護主義の拡大がリスク .....	p. 3
◆トピックス②：住宅需要は堅調ながら利上げが重石に.....	p. 4
◆米国景気・金利見通し.....	p. 5
◆Fed Watch：年4回のペースで着実に利上げを実施へ.....	p. 6

### 調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

井上 恵理菜（概況、Fed Watch） Tel：03-6833-6380 Mail：inoue.erina@jri.co.jp  
松田 健太郎（トピックス①②） Tel：03-6833-0911 Mail：matsuda.kentaro@jri.co.jp  
長野 弘和（見通し） Tel：03-6833-8744 Mail：nagano.hirokazu@jri.co.jp

◆本資料は2018年7月8日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 米国景気：家計部門は堅調さが持続も、株価の下振れに懸念

## ◆雇用・所得環境は良好

6月の非農業部門雇用者数は、前月差+21万人と堅調な増加が続いたほか、時間当たり賃金は前年比+2.7%と緩やかな上昇基調が持続。

## ◆個人消費は堅調

良好な雇用・所得環境やトランプ政権によって実施された所得税減税を背景に、消費者マインドが高水準で推移するなか、個人消費は堅調に推移。

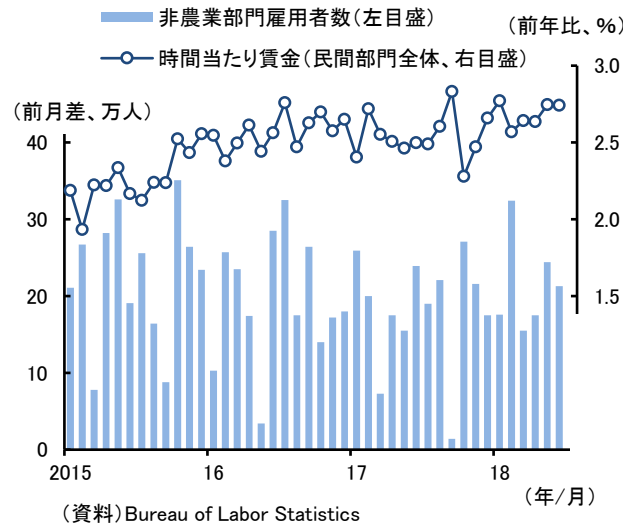
5月の小売売上高は、前月比+0.8%と伸びが加速。GDPの算出に使用されるコア売上高も堅調な伸びが続いており、2018年4～6月期の景気加速を示唆。

## ◆株価の下振れに懸念

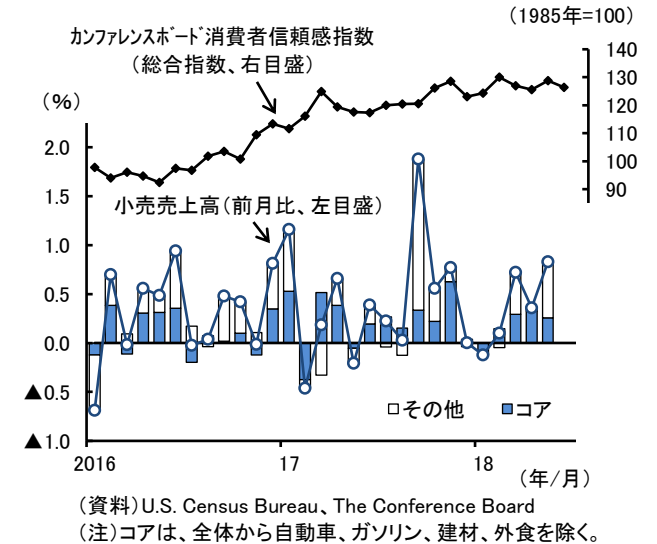
一方、保護貿易により業績下振れへの警戒感が強まるなか、株価は利益水準からみた適正レンジを下振れ。NYダウ平均株価は、2017年中は株価収益率16～18倍の間で推移していたものの、トランプ政権が鉄鋼・アルミへの輸入関税を発動した2018年3月以降、16倍を下回る水準に下落。さらに、トランプ政権が対中制裁関税の詳細を公表した6月半ば以降、一段と下振れ。

トランプ政権の保護主義的な姿勢が強まれば、業績の下振れを通じたさらなる株価下落が逆資産効果を招き、個人消費が下押しされる恐れ。

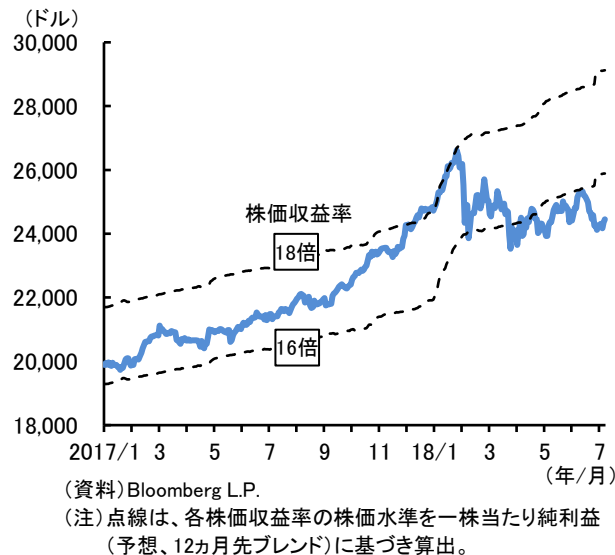
### 雇用者数と時間当たり賃金



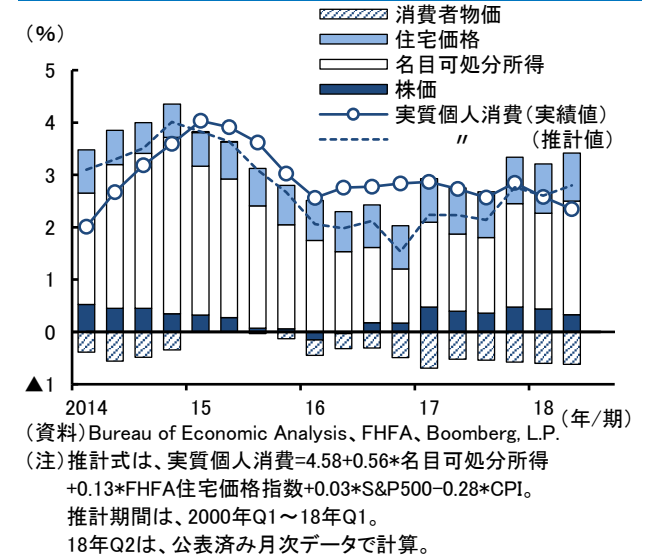
### 消費者マインドと小売売上高



### NYダウ平均株価（終値）



### 実質個人消費の変動要因分解（前年比）



# 内外需の回復を受けて企業部門は堅調も、供給制約や関税に懸念

## ◆企業の生産は拡大傾向が持続

5月の鉱工業生産は前月比▲0.1%と、4ヵ月ぶりに減少。もっとも、これは部品供給業者での火災を原因とした自動車の生産停止という一時的な影響が大。自動車・同部品を除くと前月比+0.3%となったほか、原油価格が上昇するなか、鉱業も増勢を維持しており、鉱工業生産の堅調な増加傾向は不変。

一方、輸出も、世界景気の持ち直しやドル安を背景に、増加基調が持続していると判断。

内外需要の回復に加え、減税の効果もあり、2018年1～3月期の企業収益は、前年比2割を超える伸びに。企業業績の好調を背景に、設備投資は増勢が続く見込み。

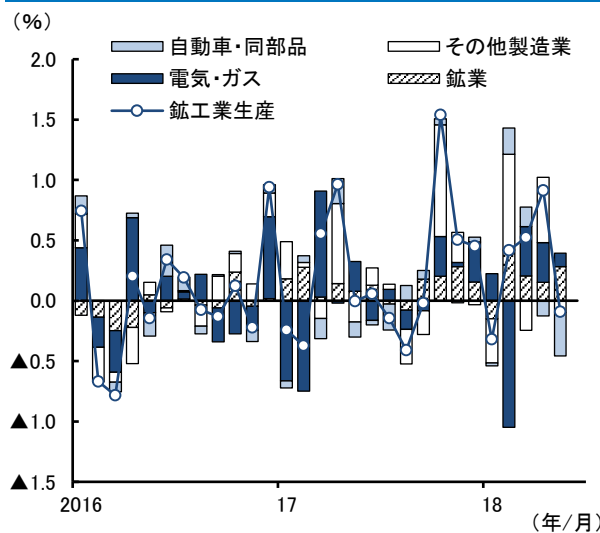
## ◆供給制約や関税に懸念

6月のISM製造業景況指数は、60.2と4ヵ月ぶりに60台を回復。

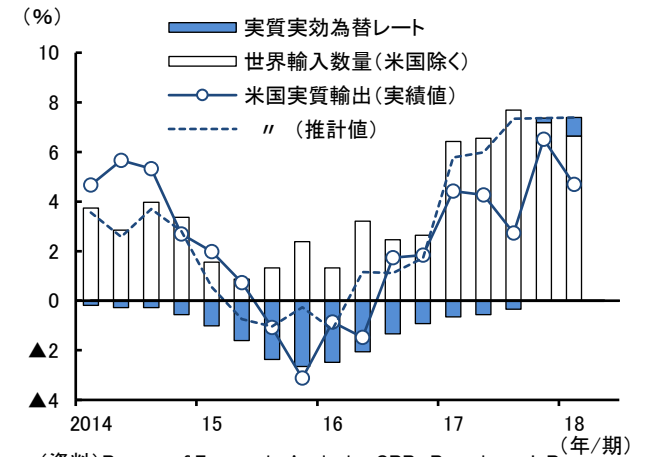
もっとも、内訳をみると、入荷遅延指数が急上昇したことが主因であり、前向きな評価は禁物。労働力不足による供給制約や鉄鋼・アルミニウムの輸入関税引き上げによる手続きの煩雑化、広範な関税引き上げを警戒した前倒し調達等を背景に、リードタイム（生産や流通に要する時間）が伸長。

先行き、景気過熱や貿易摩擦の激化が起これば、供給側の要因で生産が下押しされる恐れも。

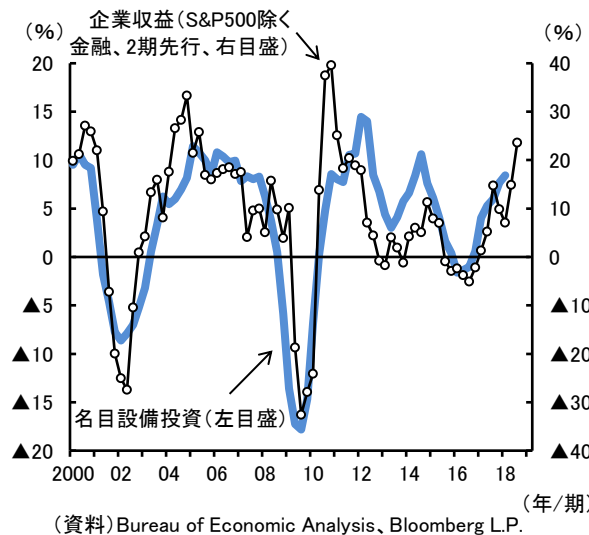
鉱工業生産（前月比）



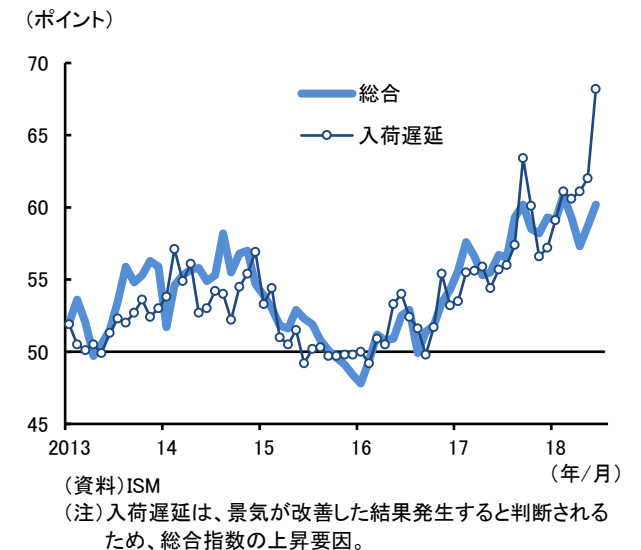
実質輸出の変動要因分解（前年比）



企業利益と設備投資（前年同期比）



ISM製造業景況指数



# トピックス①：輸出好調も保護主義の拡大がリスク

## ◆輸出は好調

2016年半ば以降、輸出は増勢が持続。地域別にみると、特定の国・地域に偏らず、全体にわたって好調に推移。

輸出の先行指標となるISM製造業輸出受注指数は18年2月をピークに低下傾向にあるものの、依然よし悪しの判断の分かれ目となる「50」を大きく上回る水準を維持。世界的な景気回復の動きが続くなか、外需は良好な状況が続く見込み。

## ◆高シェア地域との貿易摩擦が懸念

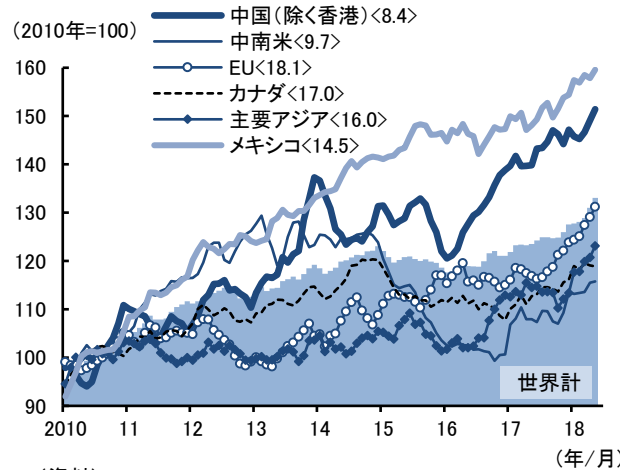
もっとも、足許ではトランプ政権による保護主義姿勢の強まりに懸念。

米国の輸出における地域別シェアをみると、貿易協定の見直し交渉が難航するNAFTA加盟国（カナダ、メキシコ）向けが高シェアを維持。また、近年は中国向けも着実にシェアを伸ばしており、2017年には8%超まで拡大。

とりわけ、足許では米中間の貿易摩擦が深刻化。7月6日には、米国が340億ドル分の中国からの輸入品に25%の追加関税を発動。これを受け、中国も同規模の報復関税を発動。

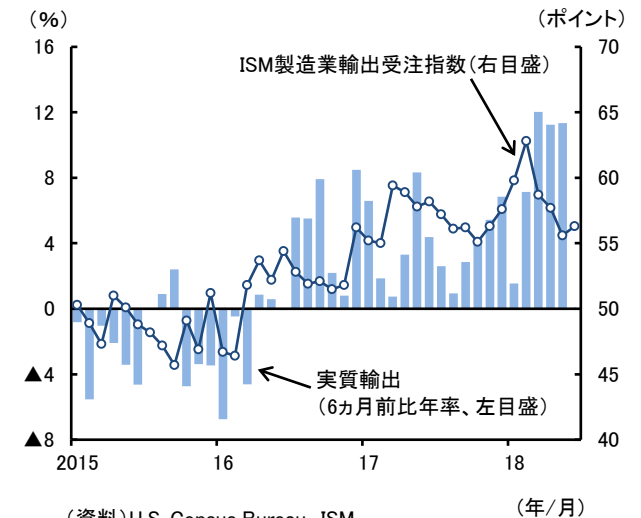
トランプ政権は、中国からの輸入品のすべてに相当する5,000億ドル超の輸入品に対し追加関税を課すことも示唆しており、貿易摩擦がさらに激化すれば、堅調な輸出に水を差す恐れも。

## 地域別実質輸出（季調値、3ヵ月移動平均）



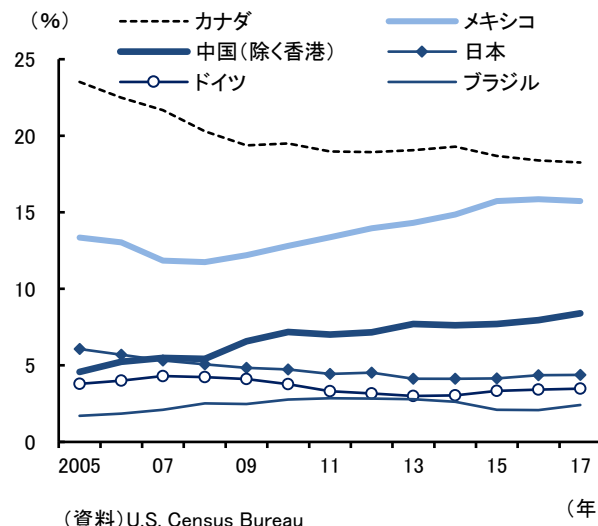
(資料)U.S. Census Bureau, Bureau of Labor Statistics  
(注1)季節調整は日本総研。<>は2017年のシェア。  
(注2)主要アジアは、日本・韓国・台湾・ASEAN・インド。

## 実質輸出と製造業輸出受注



(資料)U.S. Census Bureau, ISM

## 米国輸出の地域別シェア（名目）



(資料)U.S. Census Bureau

## 米中貿易摩擦を巡る動き（2018年）

3月	通商法301条に基づく調査結果に基づき、対中制裁措置を実施することを決定(22日)
4月	米通商代表部が対中制裁の対象品目、金額を公表(3日) 中国が対中制裁に対する報復措置を公表(4日)
5月	米中が制裁措置の適用保留を表明(19日)
6月	対中制裁関税案公表。7月6日より340億ドルの輸入品に25%の追加関税発動、残り160億ドルも早期に発動することを発表(15日) 中国が対中制裁に対する報復措置(米国と同じ規模、同じ強さの関税)を公表(15日) 中国の知的財産侵害に対する制裁関税を巡り、新たに2,000億ドルの輸入品に10%の追加関税を検討するよう大統領が米通商代表部に指示。中国が再び報復措置を講じた場合は、さらに2,000億ドルの輸入品に対し輸入関税を課す方針。(18日) 中国は、米国が2,000億ドルの新たな関税リストを公表すれば、強力な報復措置を講じると警告(19日)
7月	米国が340億ドルの対中追加関税を発動。大統領は、最終的には5,500億ドルの輸入品が対中制裁関税の対象になり得ると示唆。(6日) 中国が340億ドルの対米報復関税を発動(6日)

(資料)各種報道等を基に日本総研作成

## トピックス②：住宅需要は堅調ながら利上げが重石に

### ◆足許の住宅市場は底堅さ

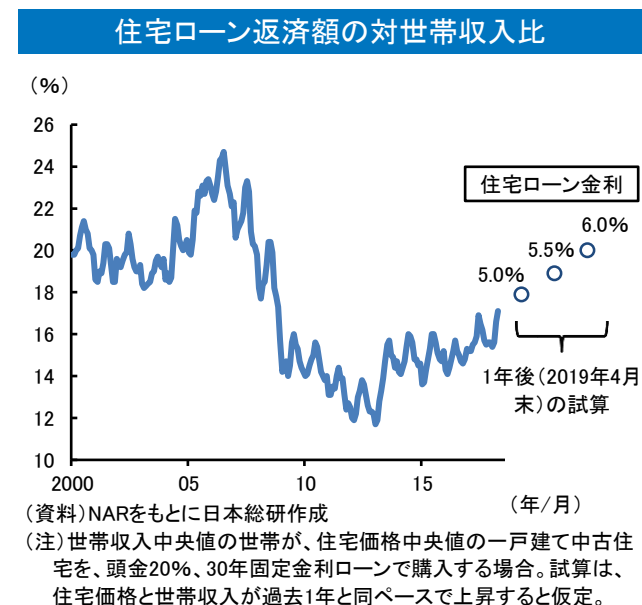
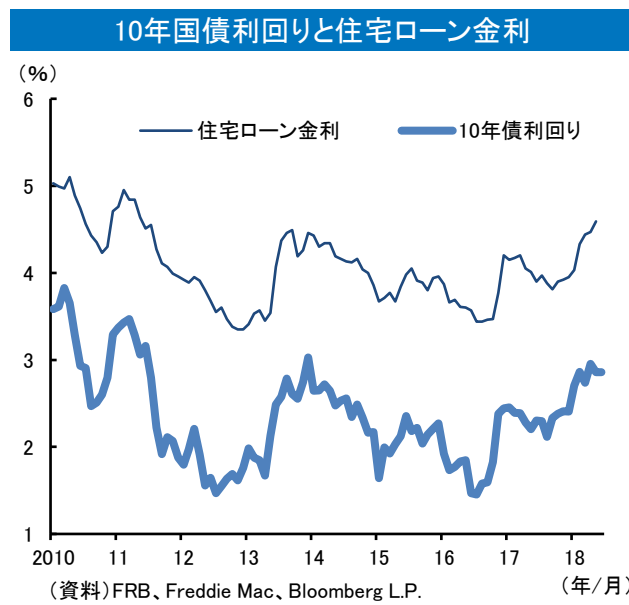
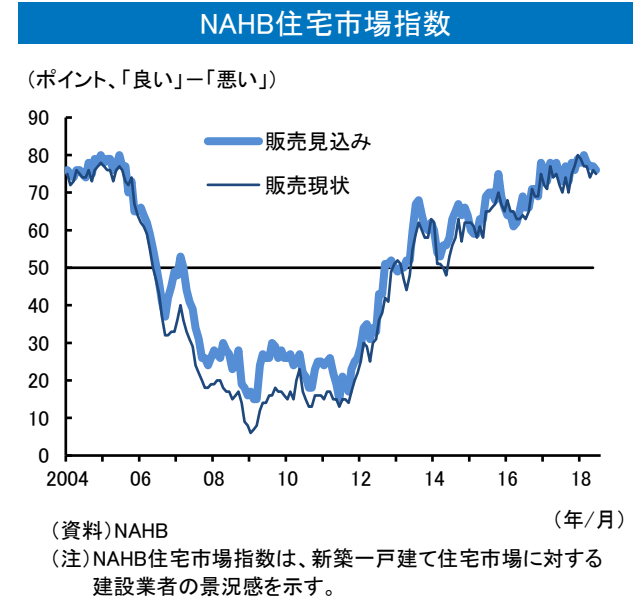
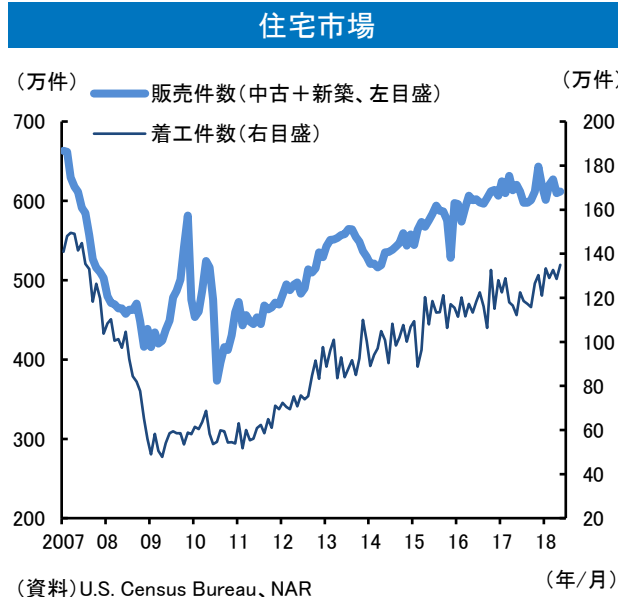
2018年5月の住宅着工件数は、年率135万件と07年7月以来の高水準となるなど、増加基調が持続。住宅販売は、在庫不足やそれを受けた住宅価格の上昇を背景に足許で増勢がやや鈍化しているものの、新築住宅販売の堅調さが下支えとなり、年率600万件超の水準は維持。

建設業者の景況感を示すNAHB住宅市場指数をみると、住宅販売の現状・見込みともに、住宅バブル崩壊前に匹敵する高水準で推移。供給面での制約はあるものの、雇用・所得環境の改善が続くなか、総じて住宅需要は堅調さが持続する見込み。

### ◆住宅ローン金利の上昇が重石に

もともと、足許ではFRBによる利上げに伴い住宅ローン金利が上昇。2016年に3%半ばまで低下していた住宅ローン金利は、18年5月には4.6%と11年5月以来の水準まで上昇。

ちなみに、住宅ローン金利が1年後に5%まで上昇した場合、住宅ローン返済額の世帯収入比は18%弱まで上昇すると試算。金額ベースでみると、年間の元利返済額は17年に比べて1,800ドル強増加する格好に。先行きも数度の利上げが見込まれるなか、金利上昇による住宅ローン返済負担の増大が住宅購入意欲の下押しに作用し、住宅販売の重石となる可能性も。





# 米国景気・金利見通し：2%台後半の堅調な回復ペースが持続

## ◆2%台後半の成長が持続

米国経済は、民間部門主導の自律的な景気回復の動きに加え、税制改革や歳出上限の引き上げによる政府支出の増加が景気の押し上げに作用し、潜在成長率を上回る成長が持続する見通し。企業部門では、内外需要の回復などによる企業収益の改善や税負担の軽減などから、設備投資が底堅く推移。家計部門においても、良好な雇用・所得環境を背景に、個人消費は回復傾向が続く見込み。

もともと、予測不能なトランプ政権の通商・外交政策が大きな混乱を引き起こす事態になれば、家計・企業マインドの悪化や企業収益の落ち込みをもたらすリスクがあることに要注意。

## ◆金利は緩やかに上昇

F R Bは、6月のFOMCで、追加利上げを実施。先行きも、減税や歳出拡大を追い風に、米国経済は高めの成長が続く見込みであることから、労働市場の過熱によるインフレ加速リスクにも配慮し、2018年の利上げ回数は年4回になると予想。

長期金利は、トランプ政権の政策運営に対する不透明感や不安定な株価動向などから、一時的に下振れる局面はあるものの、米景気が堅調に推移するなか、F R Bによる利上げの最終着地点に対する見方が引き上げられるにつれて、緩やかに上昇していく見通し。

## 米国経済・物価見通し

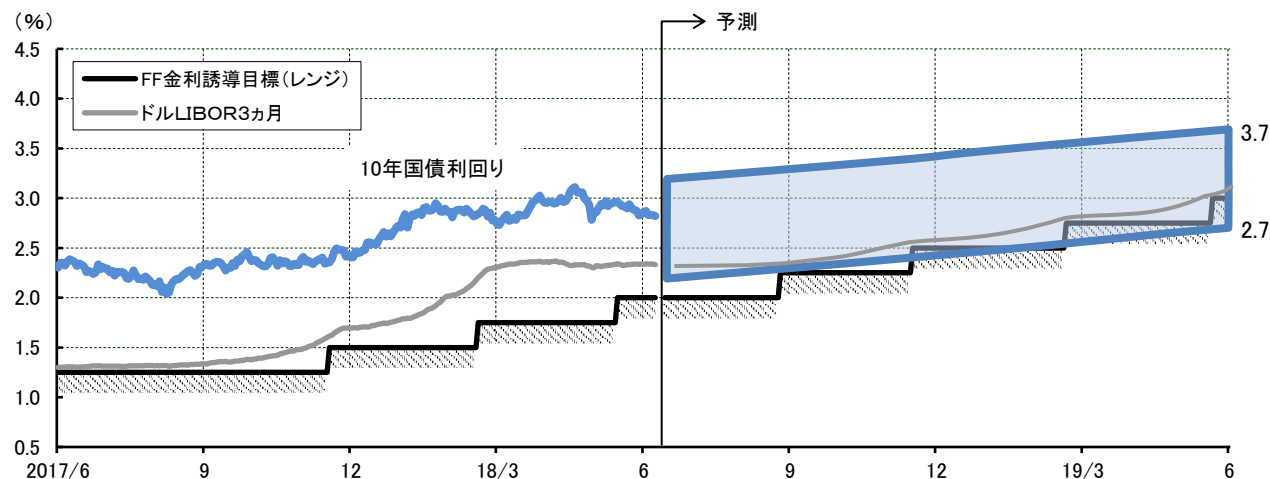
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2017年		2018年						2019年		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	2017年	2018年	2019年
	(実績)		(予測)						(実績)	(予測)	
実質GDP	3.2	2.9	2.0	3.7	3.0	2.8	2.5	2.3	2.3	2.8	2.5
個人消費	2.2	4.0	0.9	3.6	2.4	2.1	2.1	2.1	2.8	2.5	2.2
住宅投資	▲ 4.7	12.8	▲ 1.1	3.0	3.5	3.6	3.6	3.6	1.8	2.1	3.5
設備投資	4.7	6.8	10.4	4.0	4.2	3.8	3.6	3.6	4.7	6.4	3.7
在庫投資(寄与度)	0.8	▲ 0.5	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.0	0.0
政府支出	0.7	3.0	1.3	2.9	4.8	5.1	3.5	2.7	0.1	2.4	3.4
純輸出(寄与度)	0.4	▲ 1.2	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.2
輸出	2.1	7.0	3.6	5.0	3.6	3.6	3.6	3.5	3.4	4.3	3.7
輸入	▲ 0.7	14.1	3.2	4.0	4.3	4.4	4.3	4.3	4.0	4.9	4.3
実質最終需要	2.5	3.3	2.1	3.6	2.9	2.7	2.4	2.2	2.4	2.9	2.5
消費者物価	2.0	2.1	2.2	2.7	2.7	2.4	2.5	2.4	2.1	2.5	2.4
除く食料・エネルギー	1.7	1.8	1.9	2.2	2.3	2.3	2.4	2.4	1.8	2.2	2.4

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



(資料) FRB、Bloomberg L.P.

(年/月末)

# Fed Watch : 年4回のペースで着実に利上げを実施へ

## ◆6月に追加利上げを実施

F R Bは6月12～13日のF O M Cで、今年2度目の利上げを実施し、F F金利の誘導目標レンジを1.75～2.00%へ引き上げ。

声明文では、現状の景気判断を上方修正したほか、F F金利を当面中立金利以下で維持することを示唆する文言をフォワードガイダンス（金融政策の方向性を示す文言）から削除。

F O M C参加者の18年の政策金利見通しは、年4回の利上げを想定する内容に上方修正。また、2019年からF O M C後のF R B議長の記事会見の頻度を毎回（年8回）に倍増させ、金融政策が徐々に引き締め方向に転じていくなか、市場とのコミュニケーションを円滑に進めるための環境を整えた格好。

## ◆金融政策は着実に正常化

議事録によれば、多くの参加者が、声明文における「金融政策のスタンスは引き続き緩和的」という文言を早期に変更すべきと指摘。5月のコアP C Eデフレータが2%に到達するなど、回復が遅れていた物価面でも政策目標をほぼ達成するなか、F R Bは金融政策の正常化を着実に進めていく見込み。

## ◆リスクは景気過熱と通商政策

また、議事録では、景気が過熱すれば、インフレ圧力の強まりや金融の不均衡の拡大によって早期の景気後退を招くリスクが高まると指摘。一方で、通商政策の先行き不透明感から、一部の投資が縮小または先送りされている点を指摘し、現政権の通商政策への懸念を示唆。上振れ・下振れ両睨みのスタンス。

## FOMC声明(要旨)

今回(2018年6月12、13日)	景気判断・認識	前回(2018年5月1、2日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は<b>堅固な</b>ペースで拡大している。雇用者数は均してみればここ数ヵ月力強く増加しており、失業率は<b>低下した</b>。家計支出の伸びは<b>加速し</b>、企業の設備投資は力強い成長が<b>続いている</b>ことが示唆される。長期的なインフレ期待の指標は、総じてあまり変わっていない。</li> <li><b>委員会は、さらなる緩やかなFF金利の目標誘導レンジの引き上げが、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、中期的に委員会の目標である2%近傍を中心に上下対称なインフレ率と整合すると予想する。</b>経済見通しへのリスクはおおむね均衡しているとみられる。</li> <li>FF金利の目標誘導レンジの将来的な調整の時期と規模を決めるに当たり、委員会は最大雇用の目標と<b>対称的な</b>2%のインフレ目標との比較で経済状況の実績と見通しを評価する。</li> </ul>	<p>景気判断・認識</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は<b>緩やかな</b>ペースで拡大している。雇用者数は均してみればここ数ヵ月力強く増加しており、失業率は<b>低水準で推移した</b>。家計支出の伸びは、<b>力強かつた</b>昨年第4四半期からは<b>緩やかな</b>ペースとなった二方で、企業の設備投資は力強い成長が<b>続いた</b>ことが示唆される。将来のインフレを示す市場ベースの指標は低いままで、調査に基づいた(今回削除)長期的なインフレ期待の指標は、総じてあまり変わっていない。</li> <li>委員会は、金融政策スタンスの更なる段階的な調整によって、<b>中期的に</b>経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると予想する。委員会は、インフレ率は<b>中期的には</b>委員会の目標である2%近傍を中心に上下対称的に推移すると予想する。経済見通しへのリスクはおおむね均衡しているとみられる。</li> <li>FF金利の目標誘導レンジの将来的な調整の時期と規模を決めるに当たり、委員会は<b>目標にしている最大雇用と2%のインフレとの比較で</b>経済状況の実績と見通しを評価する。委員会は<b>対称的なインフレ目標との比較で、インフレ率の実際の進捗と予想される進展を注視する。</b>委員会は、<b>経済状況はFF金利の一段の緩やかな引き上げを正当化する形で進むと予測する。</b>FF金利は<b>当面、長期的に到達すると見込まれる水準を下回るレベルで推移する可能性がある。</b>ただ、<b>FF金利の実際の道筋は、今後入手するデータがもたらす経済見通し次第である。</b>(今回削除)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>FF金利の誘導目標レンジを<b>1.75～2.00%に引き上げる</b>ことを決定。</li> <li>金融政策のスタンスは引き続き緩和的。</li> <li>政策決定の投票ですべての委員が賛成。</li> </ul>		<p>金融政策</p>

(資料)FRBを基に日本総研作成

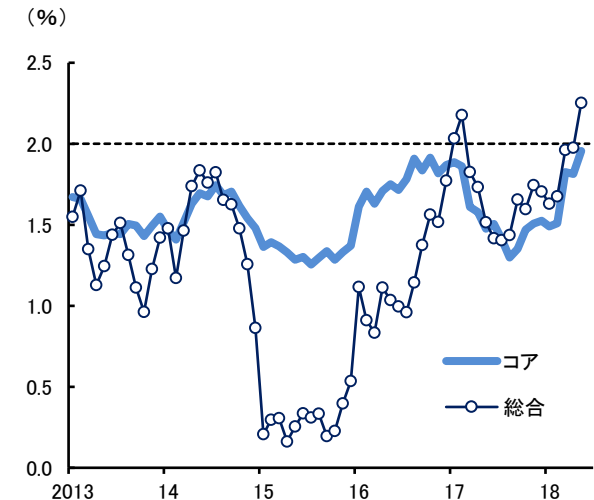
## FOMC参加者の経済・物価・政策金利の見通し

		(中央値、%)			
		2018年	2019年	2020年	長期
実質GDP成長率	6月見通し	2.8	2.4	2.0	1.8
	3月見通し	2.7	2.4	2.0	1.8
失業率	6月見通し	3.6	3.5	3.5	4.5
	3月見通し	3.8	3.6	3.6	4.5
PCEデフレータ	6月見通し	2.1	2.1	2.1	2.0
	3月見通し	1.9	2.0	2.1	2.0
コアPCEデフレータ	6月見通し	2.0	2.1	2.1	—
	3月見通し	1.9	2.1	2.1	—
FF金利(政策金利)	6月見通し	2.4	3.1	3.4	2.9
	(利上げ回数)	年4回	年3回	年1回	—
	3月見通し	2.1	2.9	3.4	2.9
	(利上げ回数)	年3回	年3回	年2回	—

(資料)FRBを基に日本総研作成

(注)実質GDP、PCEインフレ率は各年10～12月期の前年比、失業率は各年10～12月期の平均値。FF金利は、誘導目標レンジの中央値もしくはピンポイント誘導値。

## PCEデフレータ(前年比)



(資料) Bureau of Economic Analysis

(年/月)



### 内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
14/10	108.02	136.99	1.2682	0.0590	0.20	0.49	15394.11	0.09	0.23	2.29	16701.87	1937.27	0.00	0.08	0.88	2.23	3029.58	84.34	1223.11
14/11	116.40	145.21	1.2475	0.0649	0.18	0.47	17179.03	0.09	0.23	2.32	17648.98	2044.57	▲ 0.01	0.08	0.79	2.13	3126.15	75.81	1177.00
14/12	119.44	146.99	1.2307	0.0678	0.18	0.38	17541.69	0.12	0.24	2.20	17754.24	2054.27	▲ 0.03	0.08	0.64	1.87	3159.77	59.29	1198.71
15/1	118.33	137.63	1.1630	0.0739	0.18	0.26	17274.40	0.11	0.25	1.88	17542.26	2028.18	▲ 0.05	0.06	0.45	1.55	3207.26	47.33	1251.49
15/2	118.78	134.86	1.1354	0.0762	0.17	0.37	18053.20	0.11	0.26	1.98	17945.41	2082.20	▲ 0.04	0.05	0.35	1.68	3453.79	50.72	1226.92
15/3	120.37	130.33	1.0828	0.0697	0.17	0.38	19197.57	0.11	0.27	2.04	17931.74	2079.99	▲ 0.05	0.03	0.26	1.69	3655.31	47.85	1179.56
15/4	119.52	129.29	1.0818	0.0609	0.17	0.33	19767.92	0.12	0.28	1.92	17970.51	2094.86	▲ 0.08	0.01	0.16	1.62	3733.80	54.63	1199.88
15/5	120.84	134.80	1.1157	0.0693	0.17	0.41	19974.19	0.12	0.28	2.20	18124.71	2111.94	▲ 0.11	▲ 0.01	0.58	1.93	3617.87	59.37	1198.89
15/6	123.68	138.96	1.1235	0.0717	0.17	0.47	20403.84	0.13	0.28	2.36	17927.22	2099.28	▲ 0.12	▲ 0.01	0.83	2.06	3521.77	59.83	1182.45
15/7	123.33	135.63	1.0999	0.0740	0.17	0.44	20372.58	0.13	0.29	2.32	17795.02	2094.14	▲ 0.12	▲ 0.02	0.76	2.01	3545.10	50.93	1130.72
15/8	123.06	137.11	1.1145	0.0764	0.17	0.38	19919.09	0.14	0.32	2.16	17061.59	2039.87	▲ 0.12	▲ 0.03	0.67	1.87	3444.41	42.89	1119.42
15/9	120.09	134.95	1.1237	0.0734	0.17	0.36	17944.22	0.14	0.33	2.16	16339.95	1944.40	▲ 0.14	▲ 0.04	0.68	1.85	3165.46	45.47	1125.38
15/10	120.16	134.81	1.1220	0.0761	0.17	0.31	18374.11	0.12	0.32	2.06	17182.28	2024.81	▲ 0.14	▲ 0.05	0.55	1.81	3275.48	46.29	1157.86
15/11	122.63	131.56	1.0729	0.0781	0.17	0.31	19581.77	0.12	0.37	2.26	17723.77	2080.62	▲ 0.14	▲ 0.09	0.55	1.94	3439.57	42.92	1084.99
15/12	121.58	132.51	1.0899	0.0749	0.17	0.30	19202.58	0.24	0.53	2.23	17542.85	2054.08	▲ 0.20	▲ 0.13	0.60	1.88	3288.63	37.33	1068.83
16/1	118.29	128.54	1.0867	0.0745	0.17	0.22	17302.30	0.34	0.62	2.08	16305.25	1918.60	▲ 0.24	▲ 0.15	0.51	1.74	3030.50	31.78	1096.42
16/2	114.67	127.31	1.1104	0.0325	0.11	0.02	16346.96	0.38	0.62	1.77	16299.90	1904.42	▲ 0.24	▲ 0.18	0.23	1.44	2862.59	30.62	1201.08
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲ 0.0027	0.10	▲ 0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲ 0.29	▲ 0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.00
18/5	109.71	129.59	1.1813	▲ 0.0612	0.10	0.05	22590.05	1.70	2.34	2.98	24572.53	2701.49	▲ 0.36	▲ 0.33	0.52	1.42	3537.09	69.98	1303.30
18/6	110.13	128.55	1.1672	▲ 0.0710	0.08	0.04	22562.88	1.82	2.33	2.91	24790.11	2754.35	▲ 0.36	▲ 0.32	0.40	1.32	3442.77	67.32	1280.40